



第9回世界華商大会

分科会 「アジアと日本の医療交流」

主催：日本中華総商会・非営利活動法人 世界華商大会・中華年組織委員会

2007年9月15日(土)～17日(月・祝)に神戸で開かれる第九回世界華商大会にて「アジアと日本の医療交流」と題し、分科会が開催されます。日本・中国・シンガポール・香港からパネリストが集まります。
絶好の機会にどうぞご参加ください。

日時 2007年9月16日 13:30～15:00

場所 神戸国際会議場 501会議室

神戸市中央区港島中町6-9-1 Tel:078-302-5200

パネリスト (敬称略)

黒川 清	内閣特別顧問・前日本学術会議会長
巴 徳年	前中国医学科学院長、現中国医師会副会長
李 存忠	シンガポールHSA臨床研究審議員
伍 楚賢	香港中文大学医学部助教授
福島 雅典	京都大学医学部付属病院教授(モデレーター)

参加者氏名を記載の上、下記宛てにお申し込みください
(複数人数分を申込む場合は全員の氏名を明記願います。)

E-mail: kobe_iryosangyo01@yahoo.co.jp

Fax: 078-322-6010

【9月7日(金)締切、募集人数:50名(先着順)】

当日は会場受付にて身分証明書をご提示ください。入場証をお渡しいたします。

「世界華商大会」とは

世界各地で活躍する華商(中国系の企業経営者)が一堂に会して、グローバルな経済ネットワークの樹立と華僑華人経済の活性化を目指すとともに、開催国の経済発展に寄与することを目的とした会議です。1991年に、シンガポール共和国リー・クアンユー首相(当時)が提唱し、シンガポール、香港、タイの3中華総商会が幹事役となり、以後2年ごとに世界各地の開催地を決めています。1999年上記3中華総商会が国際事務局(常設任期6年)を構成し、初回はシンガポール中華総商会に置かれました。2005年より香港中華総商会(霍震寰会長)内に置かれています。

問合せ：神戸市企画調整局医療産業都市構想推進室 078-322-6349